



にじのへやだより

病児保育室にじのへや
蕨市病児・病後児保育事業

令和5年9月発行 (vol.3)

秋の訪れとともに、日に日に涼しくなっていくこの頃。お子さまだけでなく大人も体調管理が難しい季節ですね。昨年は、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、他の感染症はほとんど見られませんでした。今年の夏はヘルパンギーナやRSウイルス感染症など様々な感染症が流行しました。

また、新型コロナウイルス感染症の5類移行により、これまでの規制が緩和され感染者が増加しています。引き続き手洗いうがいや消毒、換気を行い感染予防に努めましょう。

厳しい暑さも続いていますので、こまめな水分補給、規則正しい生活を心掛け、残暑を乗り切りましょう。



利用児童の疾患

- 1.上気道炎 35名
- 2.咽頭炎 13名
- 3.RSウイルス感染症 9名など

7月〈年齢別利用内訳〉計37(名) / 登録者数15(名)

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	学童
3	19	7	2	2	4	0	0

8月〈年齢別利用内訳〉計38(名) / 登録者数4(名)

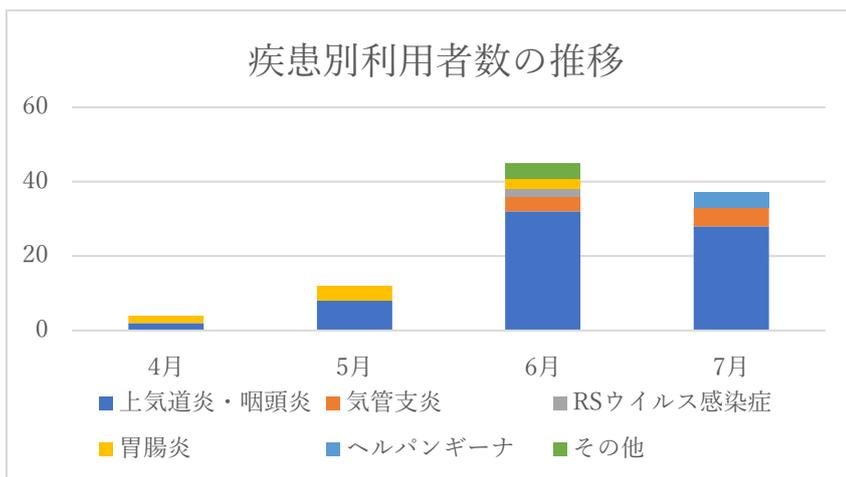
0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	学童
2	12	5	10	4	3	2	0

7、8月は、上気道炎や咽頭炎のお子さまの利用が多かったです。熱が高めのお子さんが多かったため、こまめに体温を計ったり、横になり十分に休息がとれるようにしたりしながら見守りました。

初めて利用するお子さんも安心して過ごせるように、保護者の方への聞き取りを丁寧に行い、好きな遊びをしながらゆったりと過ごせる環境をつくっています。

引き続き感染症に注意しましょう！！

9月に入りましたが、厳しい残暑が続いています。今年は全国的に「RSウイルス感染症」「ヘルパンギーナ」等の子どもを中心に流行する感染症が増加しており、にじのへやでも、6月から一気に利用者数が増加しています。



今後もこの傾向は続くことが予想されます。手洗い・うがい等の基本的な感染対策を行うことはもちろん、早寝早起き・栄養バランスのとれた食事・適度な運動を心掛け、免疫力を高めましょう。それでも感染してしまった時は、どうぞにじのへやのご利用をご検討ください。





にじのへやご利用案内

① あずかるこちゃん（病児保育ネット予約サービス）のアカウントを作成する （※初回利用時のみ）

<http://azkl.jp> または LINE の友だち追加でも作成可能です。

※保護者の方1名ご登録いただきますと、もう1名ご招待することができます。

※お子様1名につき保護者の方は最大2名までご登録が可能です。

※保護者の方2名ご登録いただくと、両方があずかるこちゃんの機能(予約・キャンセル・時間変更等)を利用できるため、大変便利です。



② 【病児保育室にじのへや】の利用登録をする（※初回利用時のみ）

お子さまのお名前、年齢、住所、園名（学校名）や既往歴、予防接種歴などをご入力ください。

※施設側が登録を承認するとご予約が可能になります。



③ あずかるこちゃんから予約をする

受診の有無、医師記入の連絡書の有無（※ご利用の初日に提出必須）、ご利用時間、病名、症状、いつから症状が始まったかなどをご入力ください。

④ 医療機関を受診する（利用の前日または当日）

受診の前に蕨市のホームページから『蕨市病児・病後児保育事業利用連絡書』（連絡書）をダウンロードして印刷し、連絡書を持参して受診してください。

受診の際に医師に病児保育を利用する旨を伝え、連絡書の記入をお願いしてください。

受診が終了したら連絡書の写真を撮り、あずかるこちゃんの予約画面にアップロードしてください。

※医師記入の連絡書は利用前日または当日のものに限り有効です。

※③、④の予約と受診の順は逆でも構いませんが、予約が埋まってしまう場合もございますので、ご予約後の受診をお勧めいたします。

⑤ 予約時間に入室する

※あずかるこちゃん内の、にじのへやのページで持ち物をご確認ください。

※当日の7：30以降のキャンセルや、15分以上遅刻する場合は必ずお電話ください。

※キャンセル待ちの方がいらっしゃるの、キャンセルはすみやかにご連絡ください。

※利用料・保険料（計2100円）はお迎え時に、お釣りのないようお持ちください。

※開室時間8：00～18：00（延長保育は行っておりません。）



お気軽にお問合せください

病児保育室にじのへや ☎048-280-6180

蕨市中央3-19-8 富双ビル1F